



2022年5月9日

各 位

会 社 名 株式会社フライングガーデン
代 表 者 名 代表取締役社長 野 沢 卓 史
(スタンダード・コード 3317)
問 合 せ 先 常務取締役 片 柳 紀 之
営業支援本部長
(TEL: 0285-30-4129)

特別損失の計上及び2022年3月期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期第4四半期会計期間において、特別損失を計上しました。また、2021年8月10日に公表いたしました2022年3月期の通期業績予想と実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

2022年3月期第4四半期会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、将来キャッシュ・フローがマイナスと見込まれる10店舗及び電話加入権等につきまして71百万円の減損損失を特別損失に計上いたします。

2. 業績予想と実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,390	240	365	220	152.22
実績数値 (B)	6,490	229	632	345	238.73
増減額 (B - A)	100	▲11	267	125	—
増減率 (%)	1.6	▲4.3	73.4	56.8	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	5,993	149	292	111	77.30

3. 通期業績予想との差異の理由

2022年3月期の売上につきましては、期間限定「超大型爆弾ハンバーグ」の投入等、当社の爆弾ハンバーグを中心とした販売促進の取組が奏功したことで、来客数が堅調に推移し計画を上回りました。

利益面では、店舗改装、修繕等を積極的に行った結果、営業利益は計画を下回りましたが、助成金収入を営業外収益に計上したことなどにより経常利益は計画を大幅に上回り、上記減損損失を特別損失に計上したものの、当期純利益も計画を上回りました。

以 上